

地域魅力化 プログラム 体験講座

『地域魅力化プログラム』の内容や意義を理解し、参加型学習のよさを知ってもらいます。そして、どのような活用ができるかをそれぞれの立場で考えます。

東部会場

日時

5/28
(火)

13:30～16:30
(受付は13:00～)

場所

サン・レイク
県立青少年の家
出雲市小境町1991-2

対象

市町村
社会教育
担当者

市町村
地域振興
担当者

公民館等職員・
社会教育委員の
研修担当者



※当日は、『地域魅力化プログラム』をお持ち出してください。
(お持ちでない方には、貸し出し用冊子をご用意します。)

『地域魅力化プログラム』とは？

『地域魅力化プログラム』は、社会教育関係者（※1）に活用いただくことで、地域住民に**主体的な“学び”と“動き”**が生まれ、地域づくりに参画する人づくりの機運が醸成していくことを期待して作成しました。

参加型学習（※2）の手法を用いて**参加者同士が交流**しながら気づきを得るほか、話し合いを通して、今後の動きについて考えたり、決定したりすることをねらいとしたモデルプログラムを紹介しています。また、**地域の実態に合わせて**取り組めるよう、様々な手法や、企画・立案の手引きなどを紹介しています。

地域におけるさまざまな事業や活動・取組の中に、**住民の学びを創出するツール**としてご活用ください。

受講の際には、お持ち出しください。（お持ちでない方には、貸し出し用冊子をご用意します。）



- （※1）市町村社会教育担当者、公民館等職員、コーディネーター、親学ファシリテーター、社会教育委員、地域振興関係者等、地域づくりを担う人づくりにかかわる皆さんを想定しています。
- （※2）参加型学習とは、参加者が単に受け手や聞き手としてではなく、自ら気づき考えることを重視する学習方法のことです。

13:00 13:30 13:40 13:50 14:40 15:15 15:30 16:30

日程・内容

受付	【開講行事】	【説明①】 10分	【体験】50分 『地域魅力化プログラム』より体験 (こんな町 めざそう！ どんなこと できそう?)	【感想共有】10分 【説明②】25分	休憩	【演習】60分 グループワーク 「地域魅力化P」の活用について
----	--------	--------------	--	-----------------------	----	---------------------------------------

説明

①②

『地域魅力化プログラム』とは

- ① 「地域魅力化プログラム」開発の背景、趣旨説明
- ② 「地域魅力化プログラム」の内容、具体的な活用方法

『地域魅力化プログラム』体験

「こんな町 めざそう！ どんなこと できそう？ (3-④-③)」
ファシリテーター 東部社会教育研修センター 社会教育主事

体験

感想共有

体験して気づいたこと、考えたこと

プログラムの1つを体験した後、素直な感想を出し合います。

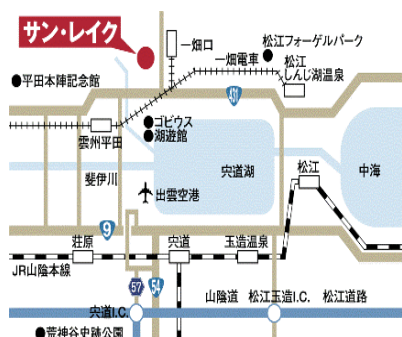
『地域魅力化プログラム』の活用について考える

それぞれの立場や地域で、具体的にどう活用できるかを考えます。

演習



©DLE



申込締切 5月20日(月)

参加希望の方は、別紙「申込書」により、市町村担当課へお申し込みください。担当課が不明な方や県外の方は、県立東部社会教育研修センターまでお申し込みください。

県立東部社会教育研修センター 研修調査課（担当：藤江）
〒691-0074 出雲市小境町1991-2 TEL 0853-67-9060 FAX 0853-69-1380
mail tobu_shakaikyoiku@pref.shimane.lg.jp